

こえに だして よみましょう。

あし ③

にいみなんきち
新美南吉

椅子いすは、いたいとも、なんともいわないで、こわれ
てしまいました。

馬うまは、テーブルのあしや、ベッドのあし
を、ぼんぼんけってまわりました。けれど、
どれもいたいといわなくて、こわれてしま
いました。



いくらさがしてもぬすまれたあしはありません。

「ひよつとしたら、あいつがとったのかもしれない。」

と馬うまは思おもいました。

そこで、馬うまはともだちの馬うまのところへかえってきま
した。そして、すきを見て、ともだちのあとあしをぼ
おんとけとばしました。